



手をとりあって

【文責】

かとう学園 Co
高田 英也

新年度が始まり、ほぼ2ヶ月が過ぎました。コロナ禍で日常が変わり、子どもたちの学びにも様々な影響がありました。新学年の目標をもって取り組む子どもたちの姿を見ると本当に嬉しく思います。コロナ禍において、地域、保護者、学校は日々、様々な対応に追われたことと思います。こんな時だからこそ、子どもたちのために何ができるのかを考え、それぞれが行動を起こし、学校と家庭、地域が力を合わせて子どもたちを育てることが大事ではないでしょうか。

かとう学園では、かとう学園コミュニティ・スクール(CS)が4月から導入され、6月1日のかとう学園運営協議会で正式に発足します。地域、保護者、学校がみんなで手をとって、子どもたちを育てていけたらと思っています。小中一貫コミュニティ・スクールだよりは、学校だけでなく、地域等を回り、そこで得た情報をこの通信でお伝えしたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

「小中一貫コミュニティ・スクール」がスタートします！

～令和4年度かとう学園マスタープラン～

教育目標

夢と志をもち、自ら学び実践し力強く未来を切り拓く児童生徒の育成

めざす児童生徒像

自立

一人一人が多様な個性を伸ばす

協働

互いの強みを生かして、支え合い高め合う

創造

自ら意味や価値を生み出す

めざす学園像

自立

一人一人が個性を伸ばし、学園の目標の実現に向けて主体的に取り組む

協働

多様性を尊重し、互いの強みを生かしながら支え合い高め合う

創造

児童生徒の成長及び学校に関わる人にとっての価値の創造に貢献する

重点目標

- 目標を設定し、振り返りながら行動する児童生徒の育成
- 互いを尊重し、かかわり合い、つながり合う児童生徒の育成

【自己調整能力】
【対話(協働)力】

かとう学園のキーワード

描く【Design】

- 在りたい自分、社会の姿を描く
- 自分の学びを描く(何のために、どのように)

つながる【Collaborate】

- 対話を通して、互いに納得できるよりよい考えを生み出そうとする
- 自他を価値ある存在として尊重する

創り出す【Create】

- 目標に向かって、自ら働きかけ、自ら型をつくり、振り返りながら責任ある行動をとる

学校全体で高め合い、一致団結して頑張りました!! ～河東中体育祭・河東小運動会～

5月27日(金)に河東中体育祭が、28日(土)に河東小運動会が実施されました。

河東中では、臨時休校で6日遅れの開催となりましたが、当日は天候にも恵まれ、体育祭テーマ「先駆者～仲間と共に頂点へ～」のもと、熱のこもった競技が繰り広げられました。今年の体育祭も、生徒全員が力を合わせて成功させた喜びを味わうことができたことと思います。そして、この体育祭を通して、学年を越えた絆や学年における絆も一層深まったことと思います。

河東小では、「5パワー運動会」のスローガンのもと、子どもたちは、一人ひとりが力いっぱい走り、心と力を合わせて演技をし、互いの頑張りや成長を讃え合いました。6年生はリーダーとして、この運動会を立派に運営し、素晴らしい応援や演技を見せてくれました。

かとう学園では、「自立、協働、創造」をめざす児童生徒像としています。子どもたち一人一人が主役となって創りあげた運動会、体育祭になりました。



【河東中体育祭の様子】



【河東小運動会の様子】

地域ボランティアの皆様 ご協力ありがとうございました!!

5月18日(水)に河東小2年生が、生活科「大きく育てわたしの夏野菜」で、河東地区の地域ボランティアの方々から、夏野菜の植え方を教えていただきました。夏野菜を育てる活動を通して、植物も生命を持っていることに気付くとともに、親しみをもって大切にすることができるのではないのでしょうか。

5月10日(火)に河東西小校区ボランティア会の方々に河東西小すくすく農園の草刈り、耕し作業をしていただきました。今後、サツマイモを子どもたちと一緒に育てていく予定です。

河東地区ボランティアの皆様、河東西小校区ボランティア会の皆様、ご協力ありがとうございました。



【河東小での生活科の様子】

